

内容別甲骨文字簡表(稿)

吉池孝一

・本表は、甲骨文字を学習する入門の段階において、拓本の実物を読むときに使用することを想定して作成したものである。『甲骨文集』全13冊(中国社会科学院歴史研究所編、中華書局、1978-1983年。41956片の拓本・模写を収める)中の、少なくとも次の拓本の検討に利用することができる。

- ①基本 16881/13338 正
- ②自然神 10085 正/10075 正/10076
- ③祖先 13652/2131/6647 正
- ④帝 14201/14138/27372
- ⑤商 36975/7772 正/7780 正/24227
- ⑥徳と征 6354 正/6399/6409/6209
- ⑦女性 9968 正/9970/2725/13931/14009 正/6584(婦姘)、6412/7288/7286/271 正/13996/13997/14002 正/13927/13925 正(婦好)、3933 正/14019 正(婦媿)、14037/14032 正甲(臣分婉)
- ⑧月食 11485
- ⑨災 10405 正/10405 反

- ・甲骨文字のフォントは、主に『今昔文字鏡』(エーアイ・ネット、2009年)によった。漢字楷書に下線を引いたものについては『今昔文字鏡』に見当たらないもので、インターネット上の「白川フォント」を利用させていただいた。吉池が作字したものは十二支の“子”の最初の「𠄎」および貞人名の「𠄎 永」である。
- ・文字の選択は主に李圃『甲骨文選注』(上海古籍出版社、1989年)によった。本書の注記に出てくる文字を内容別に並べたほか、いくつかの文字を他の資料で補った。
- ・甲骨文字に“対応する”漢字楷書は、意味を考慮して選んだ。意味を確定できない文字については、字形に近い漢字を当てた。

内容別甲骨文字簡表

【常用字】

- a 干 1 𠄎<sup>こう</sup> 2 𠄎<sup>おつ</sup> 3 丙<sup>へい</sup> 4 𠄎<sup>てい</sup> 5 𠄎<sup>ぼ</sup> 6 己<sup>き</sup> 7 𠄎<sup>こう</sup> 8 𠄎<sup>しん</sup> 9 𠄎<sup>しん</sup>  
10 𠄎<sup>き</sup>
- b 支 1 𠄎<sup>し</sup> 2 𠄎<sup>ちゅう</sup> 3 𠄎<sup>いん</sup> 4 𠄎<sup>ぼう</sup> 5 𠄎<sup>しん</sup> 6 𠄎<sup>し</sup> 7 𠄎<sup>しん</sup> 8 𠄎<sup>び</sup> 9 𠄎<sup>しん</sup>  
10 𠄎<sup>ゆう</sup> 11 𠄎<sup>じゅう</sup> 12 𠄎<sup>がい</sup>
- c 貞人 1 𠄎<sup>ていじん</sup> 2 𠄎<sup>ていじん</sup> 3 𠄎<sup>ていじん</sup> 4 𠄎<sup>ていじん</sup> 5 𠄎<sup>ていじん</sup> 6 𠄎<sup>ていじん</sup> 7 𠄎<sup>ていじん</sup> 8 𠄎<sup>ていじん</sup> 9 𠄎<sup>ていじん</sup>  
10 𠄎<sup>ていじん</sup> 11 𠄎<sup>ていじん</sup>

【動詞】

- d 1 𠄎 2 𠄎 3 𠄎 4 𠄎 5 𠄎 6 𠄎 7 𠄎  
8 𠄎 9 𠄎 10 𠄎 11 𠄎 12 𠄎 13 𠄎 14 𠄎  
15 𠄎 16 𠄎 17 𠄎 18 𠄎 19 𠄎 20 𠄎 21 𠄎  
22 𠄎 23 𠄎 24 𠄎

e 1 各(来る) 2 入 3 出 4 来 5 往 6 追(追って攻撃する) 7 逐  
 8 步 9 涉 10 歸 11 碇(断崖に衝突する) 12 毀 13 邁 14 至  
 15 降 16 墜 17 在 18 從 19 求(求める) 20 載(乗る)  
 21 射

f 1 田田(獵をする) 2 獸(狩る) 3 漁 4 擒 5 獲 6 射

g 1 征 2 省(視察する) 3 德 4 伐 5 乱(かき乱す) 6 搏(武力で奪う)  
 7 侵 8 餓 9 共(徴収する)

h 祭 1 奉 2 沈 3 冊[冊口] 4 療 5 帝 6 歲 7 禦 8 寶  
 9 酈 10 告 11 有 12 有又祐 13 取  
 【11, 12, 13 には祭名動詞以外の動詞用法あり】

【名詞】

i 1 旬 2 今 3 翌 4 日 5 旦 6 食(8時前後) 7 中中  
 8 晨 9 夕 10 月 11 星 12 雷 13 火 14 水 15 雲  
 16 山 17 土 18 稔 19 載(年) 20 歲 21 東 22 南  
 23 西 24 北 25 上 26 下 27 鳳凰 28 河 29 庭 30 阜  
 31 虹

j 1 王 2 衆 3 邑 4 父 5 母 6 子 7 女 8 婦 9 祖  
 10 臣 11 事使史 12 吉 13 禍 14 凶(災い、災害) 15 艱  
 16 禾 17 黍 18 族 19 方(方国) 20 我 21 齒 22 崇 23 寢(寢宮)  
 24 茲(ここ) 25 車 26 穢(災い、病?) 27 媿(艱、災禍)

k 1 牛 2 牢 3 牡 4 羊 5 牂 6 馬 7 蒙 8 麋 9 狐  
 10 鹿 11 虎 12 魚 13 象 14 蠶

l 固名 1 商 2 周 3 嬀(女性名) 4 好(女性名) 5 媿(女性名) 6 子央(人名)  
 7 子彈(人名) 8 尹(官名、方国名) 9 人(方国名) 10 邛(方国名) 11 召(方国名)  
 12 沚(方国名) 13 井(方国名) 14 雇(地名) 15 漁(地名) 16 敦(地名)

m 神名 1 帝 2 河 3 岳 4 夔 5 土

n 数詞 1 一 2 二 3 三 4 四 5 五 6 六 7 七 8 八  
 9 九 10 十 11 百 12 千 13 萬

【形容詞】

o 1 大 2 小 3 多 4 赤 5 元(大) 6 媿[女力](嘉)

【其他】

- p 1 𠄎 不 2 𠄎 勿 3 𠄎 明(否定) 4 𠄎 弗 5 𠄎 允(まことに～) 6 𠄎 亦 7 𠄎 並 8 𠄎 于  
9 𠄎 自 10 𠄎 眾(～と～) 11 𠄎 之 12 𠄎 其 13 𠄎 夷(唯) 14 𠄎 佳(唯) 15 𠄎 乃(そこ  
で。𠄎 而今) 16 𠄎 餘(語気詞) 17 𠄎 乎(推測の語気?)

本簡表の利用例

この拓本は、『甲骨文合集』の6冊目に掲載されたもの(16881番)の一部分である。『鉄雲蔵龜』(劉鶚著、1903年)に収められていたものである。



16881 番

本簡表により漢字楷書に翻字すると次のようになる。

癸 巳 卜 𠄎 貞 旬 亡 禍。  
a10 癸 b6 巳 d1 卜 c2 𠄎 d2 貞 i1 旬 d5 亡 j13 禍。

癸巳に卜して、𠄎が問う。旬に禍は無いか。  
(癸巳の日に卜して、貞人の𠄎が問うた。これからの十日間に禍は無いか)

𠄎と𠄎は、拓本と甲骨文字フォントとでは左右が逆になっている。翻字としては不正確であるが、今回使用した『今昔文字鏡』に必要なフォントが全てそろっているわけではないのでお許し願いたい。